

【令和6年度当初予算編成時】 令和5年度決算審査に係る意見等対応状況（令和4年度決算）

(単位：千円)

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
総務 市 民 委 員 会 所 管	(1)	大規模災害への対応については、災害対策本部を中心に、関係部局の機動的な対応、医師会との十分な連携を図り、地域の防災力を高めるための施策を講じられたい。また、避難所については、女性や社会的弱者の視点に立った運営を図るとともに、ペット同行避難における「ペット避難受入れに関するガイドライン」の普及啓発を図られたい。 特殊詐欺対策については、「柏市振り込め詐欺等被害防止等条例」に基づき、警察等関係機関とも連携し、抑止、撲滅を図られたい。 客引き・スカウト対策については、街頭による呼びかけ等がまちの賑わいに影響がないよう、慎重かつ集中的、効果的に実行されたい。 交通安全教室については、参加人数を増やし、より多くの市民が交通安全に対する意識が高められるよう、実施回数を増やすなどの施策を講じられたい。	一般会計	大規模災害への対応	・令和6年度から災害対策本部の機能として、「情報の一覧性の向上」を更に強化するために、複数の本部職員が同じ情報を同時に見ることができる環境整備を進めていきます。 ・職員対象の通信訓練、災害対策本部設置訓練等の災害対応訓練を計画的に実施しています。また、平成25年より柏市医師会含む3師会及び各関係機関と連携し、課題の抽出・具体的な活動の検討を目的とした柏市災害医療検討会を行っております。訓練に関しまして、災害拠点及び災害協力病院に御協力いただき、柏市との通信訓練等を実施しておりますので引き続き各機関との連携・強化を図っていきます。 ・平成30年度に実施した被害想定調査結果に基づき、令和6年度までに、毛布や調理不要食等の不足物資を計画的に整備しています。	危機管理政策課 防災安全課	42,124	48,736	67,524
			一般会計	避難所	・ペットを含め誰も取り残さない避難体制の構築を進めるため「ペット避難受入れに関するガイドライン」を作成し、避難所である小中学校への配布・説明を実施しました。近隣センターへは地区災害対策本部員会議開催時に内容の確認及び、ペット受入部屋の確認を実施しました。ガイドラインのさらなる普及に向けて、町会での講習会や防災イベントでの説明を進めていきます。 ・プライバシーや心のケアに配慮した避難生活の質の向上のため、授乳ケープや生理用品など女性用備蓄物資の整備を進めていきます。	防災安全課	3,543	5,731	12,113
			一般会計	特殊詐欺対策	・柏警察署と連携し、特殊詐欺被害防止対策を進めてきましたが、被害は高止まりの状況が続いています。引き続き、関係機関と連携した被害防止対策に取り組んでいきます。また、被害防止に有効である対策電話機の普及、支援制度の周知にあたっては、介護保険料決定通知書にチラシを同封し、市民の手に直接届けていきます。	防災安全課	25,658	5,816	23,483
			一般会計	客引き・スカウト対策	・客引き等対策指導員として警察官OBを雇用し、行政指導にあっておりますが、さらなる対策強化として、令和6年度は警備委託を予定しています。また、毎月1回、市、警察、ボランティア団体と協働で、柏駅周辺における客引き等対策パトロールを実施するほか、条例を遵守する飲食店等に客引きしない宣言店ステッカーを交付し、積極的な支援継続に努めます。	防災安全課	12,480	17,751	30,231
			一般会計	交通安全教室	・小学校入学時期（7歳児）に交通事故が多いことから、令和4年度より年長児（5歳児）対象の交通安全教室を実施し、対応を強化しました。また、シルバーリーダー養成研修を実施し、地域のかたがたにも市と連携し広報啓発を担っていただくよう努めました。今後も、関係機関等とも連携して交通安全意識の向上を図っていきます。	防災安全課	4,566	6,600	7,269
	(2)	老朽化した公共施設については、社会インフラであるため整備の促進を図られたい。 職員管理については、正規職員の増員を図るとともに残業時間の削減に努められたい。 障害者雇用については、本市への受験者の増加を図り、合格者の着実な採用に結びつくよう努めるとともに、障害者の福祉に関する施策との連携を意識し、効率的に運用するよう努められたい。	一般会計	老朽化した公共施設	・建物の保全を計画的・予防的に行うことにより、劣化の進行を遅らせ、公共施設の質を確保しつつ、長寿命化を図ります。	資産管理課	0	0	0
			一般会計	職員管理	・職員管理については、令和6年4月1日に改正となる「柏市職員定数条例」に基づき、実態に即した職員定数の管理に努めてまいります。 ・残業時間の削減については、時間外勤務の上限規制に基づき、時間外勤務の多い部署についてはその業務内容や手法について検証・分析を行い、職場環境の整備を図るとともに、適切な定員配置に努めます。今後も職員のワークライフバランスが実現できるよう、待遇改善に努めます。	人事課	4,300	6,871	7,834
			一般会計	障害者雇用	・障害者雇用については、令和元年度に年齢要件の拡大等、試験内容の見直しを行い受験者の増加を図ってきました。今後も福祉部門等の関係各課と連携し、試験内容等のさらなる見直しを行うことや、採用後に職員が能力を発揮し職場に定着しやすい環境の整備に努めます。 ・今後、雇用率の引き上げが見込まれていることから、チャレンジドオフィスかしの運用等様々な取組を実施し、障がい者雇用の促進に努めます。	人事課	41,305	53,740	66,648

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
総務 市民 委員 会 所 管	(5)	広報に関しては、必要な情報を分かりやすくかつ速やかに提供できるよう努められたい。	一般会計	広報	・令和5年5月に広報誌の配布方法を全戸配布に切り替え、全世帯へ市の情報を届けることを可能にするるとともに、誌面についても大幅なリニューアルを図り、より手取りやすく伝わりやすい広報誌の作成に努めました。また、令和6年1月には、市民が必要とする情報に即座にたどり着けるサイト構築を目指したホームページのリニューアルを行い、さらなる情報の充実に努めました。 ・これまでに引き続き、広報誌をはじめ市の公式ホームページやメール配信サービス、LINE等のさまざまな媒体を活用しつつ、各媒体の周知を図ることで、より多くの市民に情報が行きわたるよう努めます。	広報広聴課	114,234	230,314	186,628
	(6)	マイナンバーカードの関連事業については、改めて業務フローの見直しと業務効率化を図られたい。 ウクライナからの避難者に対しては、引き続き安心して生活ができる支援の充実を図られたい。また、経済的支援に留まらず、当事者の声を聴き、交流の場を設けるなど、心のケアにも努められたい。 市民公益活動を支援するための市民公益活動育成補助金、市民公益活動促進基金のさらなる周知と拡充に努められたい。	一般会計	マイナンバーカード関連事業	・マイナンバーカード関連事業については、これまで国の普及促進策やマイナポイント事業によるカード申請者の増加に応じて人員配置や窓口開庁時間の見直しなどの対応を行ってきました。今後については、国の施策や増加が見込まれているマイナンバーカード、電子証明書の更新に対応するため、申請者数の推移に応じて窓口形態を変更するなどの業務フローの見直しを行うことで効率的な運営に努めます。	市民課	218,979	306,026	315,291
			一般会計	ウクライナからの避難者	・ウクライナからの避難者に対する支援については、令和6年3月1日時点で2世帯3人の避難者が在住しており、千葉県や日本財団の支援を受け、生活しています。市としては、柏市社会福祉協議会やNPO法人柏市国際交流協会などの関係機関と連携し、避難されてきたかたの気持ちやニーズに寄り添った支援を図っていきます。	共生・交流推進センター	1,457	0	0
			一般会計	市民公益活動育成補助金、市民公益活動促進基金	・市民公益活動を支援するための市民公益活動育成補助金、市民公益活動促進基金の周知啓発について、令和5年度は登録団体の活動紹介ポスター展を実施し、また、「柏市民活動フリーマーケットぽかぽか市2023」にて、基金PRブースを出展をいたしました。今後もさらなる周知と拡充に向け、継続してPRイベントを行っていきます。	市民活動支援課	6,315	7,907	5,407
	(7)	消防力の維持向上に資するため、消防職員の充足率を上げるよう図られたい。また、職員のより働きやすい環境整備に努められたい。 AEDについては、引き続き普及・啓発・教育及び訓練に取り組むとともに、AED GO（AED運搬システム）への救命ボランティア登録の推進を図られたい。	一般会計	消防力の維持向上	・令和5年末に職員定数条例の改正を行ったことから、今後の災害発生状況等を踏まえた上で充足率向上に努めます。 ・環境整備については、短期保全工事計画に基づき各署所の設備改修等を行うとともに、計画的に浴室及びトイレの改修を予定しています。	企画総務課	65,397	274,501	234,055
			一般会計	AED	・AEDについては、小学生を対象としたジュニア救命講習をはじめ、普通及び上級救命講習等を定期的実施し、教育及び訓練に取り組んでいきます。 ・AED GOについては、引き続きホームページ及び市内イベント開催時等に周知及び普及啓発を行い、救命ボランティア登録を積極的に進めていきます。	救急課	2,964	3,666	3,205

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
健康福祉委員会 所管	(1)	<p>地域包括支援センター運営事業については、高齢者の総合相談所として加齢性難聴の相談機能を設置し、専門家に繋げるような業務を取り入れるよう努められたい。</p> <p>介護施設整備については、介護職員の人材確保に努め、状況を踏まえた計画とされたい。</p> <p>在宅高齢者助成事業については、入院等やむを得ない場合などによっては、紙おむつを支給するなど、柔軟な対応に努められたい。</p> <p>高齢者の保健事業と介護予防事業の一体化については、更なる拡大・充実を努め、より多くの方のリスクを低減できるよう、幅広い周知に取り組まれたい。</p> <p>がん検診事業については、市民の健康増進のため、より一層の啓発に取り組まれたい。</p> <p>コロナ禍で縮小していた母子保健推進事業や産前・産後サポート事業については、健康的で心安らかな産前産後を実現するため、出産、子育ての相談事業や訪問事業、当事者間のコミュニケーション事業を、さらに充実するよう努められたい。</p> <p>国民健康保険制度及び後期高齢者医療保険制度については、所得の低い加入者が多く、自治体や広域連合の努力だけでは改善できないため、保険制度の抜本的な改革と国の予算拡充を求められたい。</p> <p>病院事業会計については、自立した経営を目指し、時勢や地域の状況にあった経営基盤の強化に取り組まれたい。</p>	一般会計	地域包括センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターでは、地域の相談窓口として、高齢者本人や家族等からの相談を受け、必要に応じて医療・介護等の適切な機関やサービス、地域活動へつないでいます。 加齢性難聴の疑いや聞こえに不安のあるかたの相談に対しては、医療機関での受診を勧奨する等、引き続き、高齢者の健康や安心した生活を確保するため、適切な運営に努めます。 	地域包括支援課	496,145	588,861	684,781
			一般会計	介護施設整備	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員の人材確保は何か1つの取組で解決できる課題ではないため、新たな人材の確保と人材の定着の2つ視点で、複数の取組を計画的に実施していきます。 新たな人材の確保については、合同就職相談会の開催や学生と介護職員との交流イベント等の取組を実施していきます。 人材の定着については、介護支援専門員の処遇改善や業務改善を通じた現場職員の働きがい向上支援、資格取得費用の助成等の取組を進めていきます。 	高齢者支援課	16,476	72,429	60,354
			一般会計	在宅高齢者助成事業	<ul style="list-style-type: none"> 在宅高齢者助成事業は、介護度が高くなって住み慣れた自宅での生活が継続できることを目的として、在宅生活者を対象とした各種サービスを行っている中で、紙おむつ給付事業については、入院中においても病院への紙おむつ持ち込みが可能な場合は給付を行っていますので引き続き、柔軟な対応に努めます。なお、現物給付事業のため、持ち込みが不可な病院の場合は入院中のみ休止しています。 	高齢者支援課	86,288	93,749	89,578
			一般会計	高齢者の保健事業と介護予防事業の一体化	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施については、データ活用により健康課題を把握しながら、「通いの場等でのフレイル予防の積極的な周知・啓発」と「フレイルリスクの高い高齢者に対する個別支援」を推進していきます。後期高齢者の健康診査によりハイリスクと確認されたかたに、モデル地域における個別の啓発通知や講座における個別支援に係る案内の強化を中心しつつ、今後も集団への啓発と個別支援を展開できるよう、健康課題に応じた取組を進めていきます。 	地域包括支援課	4,648	7,164	8,226
			一般会計	がん検診事業	<ul style="list-style-type: none"> 受診率向上に向けた取組として、①個別通知の拡大（新規対象者である20歳女性、40歳男女及び転入者に加え定年退職年齢の65歳男女及び胃内視鏡検査の新規対象となる50歳男女のうち柏市国保加入者へがん検診登録勧奨通知）、②実施通知を送った市民のうち未受診者を対象にした再勧奨通知（民間企業と連携しナッジ理論を活用した通知）、③市内の事業者に向けたリーフレット「健康増進ガイド」の配付、④広報かわしわ、ポスター及びSNSによるPR発信、⑤地域、学校及び企業等の依頼によるまちづくり出前講座を活用した健康講座、⑥県主催のがん予防展（イベント）によるPR活動、等を行いました。 	健康増進課	366,483	397,126	408,064
			一般会計	母子保健推進事業、産前・産後サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> 産前産後サポート事業を含む母子保健を推進する事業のうち、コロナ禍で縮小した事業については概ね再開しています。引き続き、妊娠期から出産・子育て家庭に寄り添い様々なニーズに即した支援の充実に努めます。 	地域保健課	10,317	18,443	13,576
			国民健康保険事業特別会計	国民健康保険制度	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険制度の抜本的な改革と国の予算拡充の要望については、高齢かつ低所得の加入者が多く、被用者保険等、他の医療保険と比較して財政基盤が脆弱であるという国保の構造上の問題点を自治体共通の問題として、引き続き、機会を捉え、全国市長会を通じて国に要望していきます。 	保険年金課	0	0	0
			後期高齢者医療事業特別会計	後期高齢者医療保険制度	<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者医療保険制度の抜本的な改革と国の予算拡充の要望については、所得の低い加入者が多く、後期高齢者医療制度の基盤強化や持続性を確保し必要な改善を図るため、引き続き、機会を捉え、全国後期高齢者医療広域連合協議会を通じて国に要望していきます。 	保険年金課	0	0	0
			病院事業会計	自立した経営	<ul style="list-style-type: none"> 地域において必要な医療機能を確保し、質の高い医療を提供できる自立的な経営体制を構築するため、令和5年度中に「柏市立柏病院経営強化プラン」を策定します。また、経営強化プランに示す目標を達成することで、経営力の強化を図り、安定した経営基盤を確立することを目指します。 	医療公社管理課	200,000	140,000	140,000

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
健康福祉委員会 所管	(2)	<p>重層的支援体制整備事業については、多機関協働事業や参加支援事業など各事業の位置付けを再確認し、部署間の連携を一層深め、より充実した事業内容となるよう努められたい。</p> <p>生活困窮者自立支援事業については、物価高騰等の影響も考慮した予算措置に努められたい。また、生活保護制度の周知については、最後のセーフティネットとしての情報発信に注力するとともに、申請しやすい環境づくりに取り組まれたい。</p> <p>障害者相談支援事業については、障害者及びその家族が安心して気軽に相談できるように努めるとともに、障害者雇用の拡充に尽力されたい。</p>	一般会計	重層的支援体制整備事業	<p>・重層的支援体制整備事業では、多機関協働事業者が中心となり市内相談支援機関が出席する重層的支援会議において、市内4エリアごとから市域全体に至るまでの福祉的課題を共有し意見交換を行っています。また、要支援者個別の支援会議においては支援プランの作成をはじめ、今後の支援方針について検討しています。</p> <p>・包括的相談支援事業を入口として、多機関協働事業、参加支援事業、地域づくり事業の事業間連携にも注力し、要支援者が地域で生活できるよう事業を取り進めます。</p> <p>・令和6年度は、包括的相談支援事業にAIを利用した傾聴システムである「AI 悩みチャット相談」を導入します。デジタルツールの利用に長けた若年層でも気兼ねなく相談できる場を準備し、必要に応じて相談窓口につなげられるよう改良していきます。</p>	福祉政策課	30,362	50,814	62,955
			一般会計	生活困窮者自立支援事業	<p>・生活困窮者自立支援事業については、物価高騰など社会情勢の変化により生活困窮に陥ったかたがたに適切な支援が行き届くよう自立相談支援機関（柏市地域生活支援センター）を軸として、引き続き円滑に事業運営ができるよう努めます。</p>	生活支援課	44,722	44,250	44,546
			一般会計	生活保護制度	<p>・生活保護制度については、保護を必要とするかたが漏れなく生活保護を受給できるよう、「生活保護のしおり」を、生活支援課のほか、近隣センターや、いきいきセンター等の福祉の専門相談機関に配架するとともに、市のオフィシャルウェブサイト相談窓口の案内を掲載するなど、様々な媒体を活用し工夫しながら制度の周知に取り組んでいきます。</p>	生活支援課	0	0	0
			一般会計	障害者相談支援事業	<p>・障害者の福祉や成年後見に関する相談を、地域の身近な場所で受け付ける窓口を市内5箇所を設置しています。この5箇所のうち4箇所は、24時間365日の相談体制を整備し、昼間の相談から夜間休日の緊急相談、また緊急時の受け入れなどを担う施設も常設し、支援に当たっています。近年の相談件数の増加や、支援者支援の強化に伴い、令和6年度から委託相談員を増員します。</p>	障害福祉課	75,161	76,431	94,619

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
教 育 子 供 委 員 会 所 管	(1)	<p>家庭児童相談事業について、関係機関と密接に連携し、きめ細かい対応をすることで、児童虐待等の早期発見及び未然防止につなげられたい。</p> <p>市立保育園保育士の処遇改善に努めるとともに、私立保育園の保育士についても、同様の対応が図られるよう補助金の適切な支給に努められたい。</p> <p>(仮称) 柏市子ども家庭総合支援センター整備事業については、開設に向け、職員の配置と人材確保に万全を期して臨まれたい。</p> <p>ひとり親家庭等生活向上事業については、内容をさらに充実させるとともに、進学のための支援を関係部署と連携し検討を進められたい。</p> <p>児童措置費、保育園費、幼稚園費など、数億円の不用額が発生していることから、適切な執行に努められたい。</p>	一般会計	家庭児童相談事業	・次年度はこども支援室を「こども相談センター」として組織改編し、要保護児童対策地域協議会の構成機関との連携のもと、支援を要する児童や家庭の早期発見、早期支援に取り組むとともに、こども支援室の「家庭児童相談担当」のほかに、「乳幼児担当」と「学齡児担当」を新たに設け、一元的な情報管理と意思決定に基づき、迅速な支援を実施していきます。	こども相談センター	36,411	42,105	50,053
			一般会計	市立保育園保育士、私立保育園の保育士の処遇改善	・保育士の処遇改善については、私立保育園を優先し、平成29年度から、市内の私立認可保育施設（保育園・こども園等）に勤務する保育士（正規・非正規フルタイム）に対し、処遇改善を実施しています。引き続き、保育士の処遇改善に取り組んでいきます。	保育運営課	672,737	853,725	944,544
			一般会計	(仮称) 柏市子ども家庭総合支援センター整備事業	・児童福祉法等の配置基準に基づき、児童福祉司や児童心理司等を配置します。 ・人材確保に向け、開設決定以来計画的な採用に努めてきたところであり、現時点では概ね予定どおり確保が進んでいる状況です。引き続き計画的な採用に努めます。	こども相談センター	10,275	130,623	613,742
			一般会計	ひとり親家庭等生活向上事業	・児童扶養手当及び生活保護等を受給している生活困窮世帯の小学4年生から中学2年生を対象に、近隣センター等を会場として基礎学習の向上並びに生活習慣に関する支援（居場所型）を実施しています。本事業は令和2年度から直営型と委託型の併用にて、現在では、直営型9会場、委託型2会場で運営しています。また、令和5年度から、中学2年生に限り、中学3年生の高校受験に備え、学力の向上支援を目的として居場所型または通塾型の選択を可能としました（生活支援課が中学2年生～高校生を通塾型で実施）。中学2年生の選択制は来年度も継続し、個々の学力に合わせた支援を行っていきます。	こども福祉課	22,704	35,793	39,753
			一般会計	児童措置費、保育園費、幼稚園費の適切な執行	・児童入所施設措置費の助産施設については、経済的な理由で病院等施設に入院できない妊産婦のかたを対象に、その費用の一部又は全部を助成しています。ここ数年は利用者が少なかったものの、令和5年度は利用者が急増し補正予算を組むなど、適正な執行額を見極めるのが困難な状況となっておりますが、適正な予算執行に努めます。 ・保育や教育の質の向上のため、適正な予算執行に努めます。	こども福祉課 保育運営課	9,034,594	10,268,993	11,830,032

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
教 育 子 供 委 員 会 所 管	(2)	<p>学校建設費については、各種工事の際にガイドラインを遵守しつつ、計画の進捗管理を適切に行うよう努められたい。また、学校の校舎長寿命化改良事業については、速やかに進めるとともに、校舎内外の施設設備の充実・改善や安全対策を図られたい。</p> <p>小中一貫校については、子供たちの教育を最優先に考えて慎重に進められたい。</p> <p>文化財の維持管理及び伝承事業については、地域の歴史や文化を継承し、市内の貴重な文化財の保護に努められたい。</p> <p>放課後子ども教室推進事業については、国・県の動向を判断し、積極的な支援を行い、より多くの必要としている児童への利用が図られるよう努められたい。</p> <p>教育相談事業及び不登校児童生徒の支援事業については、学校・地域・家庭が一体となった体制の強化に努められたい。また、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等専門性が高い職員の配置をさらに進め、教職員等の待遇改善に取り組まれたい。</p> <p>就学援助関係経費については、就学援助対象者が漏れなく利用できるよう、申請の仕組みを改善されたい。</p> <p>振興備品整備事業については、市内小中学校の図書に充実が図られたい。</p>	一般会計	学校建設費及び校舎長寿命化改良事業	<ul style="list-style-type: none"> ・工事の設計及び発注、監督業務にあたっては、今後も各種規定に沿って適切に着手するよう徹底していきます。また、令和6年度から柏市立学校施設個別施設計画の見直し業務を実施し、より実情に沿った計画の推進及び適切な進捗管理につなげていきます。 ・校舎の長寿命化改良事業については、柏市立学校施設個別施設計画や竣工した学校の実績を踏まえ、設計及び工事を進めているところです。令和6年度は、高田小学校の設計を前年度に引き続き実施します。また、工事においては、現在施工中の西原小学校に加え、令和6年度より柏第四中学校の工事に着手します。今後も学習環境・生活環境の向上や安全対策を念頭に置いて事業を進めていきます。 	教育施設課	7,704,215	2,175,971	6,766,945
			一般会計	小中一貫校	<ul style="list-style-type: none"> ・柏中学校区義務教育学校の設置事業については、「教育環境」及び「教育の質」の向上を図ることを目的として、子どもファーストの考えで検討を進めています。 引き続き、子どもはもちろんのこと、教職員へのヒアリング、令和6年2月17日から実施している「在校生保護者」「未就学児保護者」「地域住民」を対象とした説明会、令和6年度に設置予定の「地域協議会」などを通じ、学校関係者への説明並びに意見聴取を丁寧に行うとともに、頂戴した意見を踏まえ、全ての学校関係者にとってウェルビーイングな学校づくりに努めていきます。 	教育政策課 教育施設課	0	0	179,863
			一般会計	文化財の維持管理及び伝承事業	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の維持管理及び伝承事業については、市所有の文化財である旧手賀教会堂や市が管理する松ヶ崎城跡や幸谷城館跡などの文化財用地を適切に維持管理することにより、多くの来客者に来訪いただき、地域の歴史や文化について知ってもらえるよう努めます。 また、民間所有の文化財の維持管理に必要な支援を行い、貴重な文化財を保護していくことにより、地域の歴史文化の継承につなげていきます。 	文化課	32,566	27,763	28,324
			一般会計	放課後子ども教室推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国の「新・放課後子ども総合プラン」では、全ての児童の安全・安心な居場所の確保を目的として、放課後児童クラブ（こどもルーム）と放課後子ども教室の一体的推進が求められています。また、地域学校協働活動の一環として、放課後等でも地域と学校が連携・協働して、子どもの多様な体験や学びの機会の充実が重要であるとされています。 ・放課後子ども教室においては、放課後に安全・安心に、児童が自分らしく過ごせる居場所をつくるため、令和6年度中にモデル校1校で居場所型事業を実施し、居場所型の整備を進めていきます。また、補充学習型（ステップアップ学習会）では、子どもの安全で健やかな活動場所の一つとして、小学校の余裕教室と地域ボランティアを活用した補充学習支援を引き続き行っています。 	生涯学習課	23,990	30,500	36,042
			一般会計	教育相談事業及び不登校児童生徒の支援事業(スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談事業においては、令和5年度より教育支援室を柏市立田中北小学校内へ移設し、運営をしています。引き続き教育支援室においては、教育相談心理士による面接や発達検査、教育相談員による電話相談を運営していきます。また、スクールカウンセラーについては、市立小学校9校を拠点として配置し、拠点校の他に巡回相談を実施することにより、各学校における教育相談体制の充実に引き続き図っていきます。 ・不登校児童生徒の支援事業については、令和5年度より柏市立田中北小学校内へ新たに教育支援センターを設置し、延べ市内5ヶ所の教育支援センターを運営しております。今後も引き続き、児童生徒の居場所づくりの拡充に努めます。また、各中学校区へはスクールソーシャルワーカーを配置し、不登校児童生徒が抱える環境的課題に対してアウトリーチができる体制を維持していきます。 	児童生徒課	118,170	173,580	204,580
			一般会計	就学援助関係経費	<ul style="list-style-type: none"> ・年度途中のチラシの配付、広報かしわやホームページへの掲載等による通知を活用し、積極的に周知しています。 ・令和6年度より就学援助の申請において、ひとり親世帯や昨年の収入が基準額を下回る世帯のみならず、市外にお住いのかたを含め、世帯のかたの失業や傷病といった特別な事情を有する世帯まで、電子申請による受付を行います。 ・引き続き、援助を必要とする御家庭に確実に制度の御案内をお届けするとともに、個人の事情に配慮した通知方法の工夫など、保護者一人ひとりに寄り添った対応に努めます。 	学校教育課	136,880	151,641	151,124
			一般会計	振興備品整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書においては、充足率が90パーセントに満たない学校について、予算を重点的に配分して環境整備に努めています。今後も、「学ぶ意欲」、「学ぶ習慣」の育成に資する読書活動を推進するとともに、調べ学習等の情報センターとしての機能を学校図書館が発揮できるよう予算の確保に努めていきます。 	学校財務室	54,332	48,498	50,168

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
建設 経済 環境 委員 会 所 管	(1)	環境美化推進事業については、今後も継続的にゴミゼロ運動などの事業に取り組まれたい。また、事業系ごみの削減の啓発についても引き続き取り組み、さらなるごみの減量に努められたい。 地球温暖化対策については、市民への適切な働きかけを行うとともに、全庁的な連携の強化による対策の拡充に努められたい。 ごみ出し困難者支援収集事業については、庁内関係部署との連携を図り、今後の利用者増加を踏まえた取組を進められたい。 ばい捨て防止事業については、路上喫煙抑止・取締りを推進するため、実施に係る人員の充実に努められたい。	一般会計	環境美化推進事業（ばい捨て防止事業）	・環境美化推進事業については、コロナ禍で行えなかったゴミゼロ運動を令和5年度に実施しました。今後も引き続き関連事業を実施できるよう取り組んでいきます。また、ばい捨て防止事業についても路上喫煙抑止・取締りなどの事業を継続し取り組んでいきます。	環境サービス課	32,916	43,651	47,082
			一般会計	事業系ごみの削減の啓発	・事業系ごみについては多量排出事業者に対する減量計画書の提出及び訪問調査を通して、廃棄物の減量及び資源化に関する助言・指導を行っています。 また、減量及び資源化に関する取組を積極的に行っている事例を収集し、それを他事業者にも展開することで広く周知に努めていきます。	廃棄物政策課	0	0	0
			一般会計	地球温暖化対策	・現在、第三期柏市地球温暖化対策計画の改定に取り組んでおり、改定後の計画に基づき、環境フェスタの実施など、市民への適切な働きかけを強化していきます。 ・また、公共施設の脱炭素化に向けて、全庁的な連携の上、照明のLED化や太陽光発電設備の設置を進めています。	環境政策課	0	54,691	13,536
			一般会計	ごみ出し困難者支援収集事業	・ごみ出し困難者支援収集は、要介護3などの基準要件を満たさないかたにつきましても、個々に抱えているお困りの状況を伺い、福祉部署と連携の上幅広く対応しており、今後も継続して支援をしていきます。	廃棄物政策課 南部クリーンセンター	948	1,419	1,481
	(2)	手賀沼アグリビジネスパーク事業については、農業振興の観点から、さらなる充実を図られたい。 新規就農者や農業後継者の担い手確保のためのさらなる支援の充実や、柏農産物のPRなどの取組に努められたい。 中小企業融資事業については、伴走型支援を進められたい。 市場の再整備事業については、場内活性化と再整備に向け、早急に対応を図られたい。	一般会計	手賀沼アグリビジネスパーク事業	・農業振興拠点としての道の駅しようなんの有効活用、また拠点としての機能及び地域における役割の再検討を進めることにより、手賀沼周辺の地域資源活用・地域連携によって地域内の回遊性を高め、地域振興及び経済発展につながるまちづくりを進めていきます。	農政課	32,013	35,299	23,416
			一般会計	新規就農者や農業後継者の担い手確保	・引き続き、農業後継者や新規就農者など今後の農業を支えていく担い手確保、農地集積や農業用施設整備・機械導入の支援による生産性向上、柏産農産物のPRによる消費拡大に一体的に取り組んでいきます。	農政課	65,688	147,904	126,112
			一般会計	中小企業融資事業	・中小企業融資事業については、専門的な知識を有するに柏商工会議所及び沼南商工会へ審査及び経営指導を委託することにより、市内事業者の経営基盤の安定化を目指しています。また、専門家無料相談事業により市内事業者の経営上の課題解決を支援しております。引き続き商工団体と連携し、継続した市内事業者支援の推進に努めます。	産業政策・スタートアップ推進課	1,335,556	1,312,005	1,293,496
			一般会計	市場の再整備事業	・今後の再整備に向けては、持続可能な市場の再整備及び市場用地活用についての基本計画の策定を進めていきたいと考えており、引き続き、場内事業者との意見交換や協議等を行いながら再整備に向けた実現可能な計画を策定していきます。	公設市場	18,898	0	14,458
			(3)	柏駅周辺のまちづくりについては、必要な情報の公開を行うとともに、関係者との調整に遺漏のないよう努められたい。 旧そごう柏店跡地利用及び柏駅東口周辺整備については、関係者間での議論を尽くし、市民にとって誇ることができるまちづくりを進められたい。 建築物の耐震改修促進事業については、さらなる活用を図るため、市民への周知に努められたい。	一般会計	柏駅周辺のまちづくり	・柏駅周辺については市の玄関口であり、まちのイメージを印象づける重要なエリアであることから、駅前再編に取り組むとともに、賑わい空間としての利活用を図り、エリア全体の発展につなげられるよう努めます。 このため、柏駅東口駅前周辺の再編に向けた具体的な検討や、地権者をはじめとする関係者との意見交換に取り組んでいくとともに、これまで継続している通りの高質化や利活用を引き続き実施していきます。	中心市街地整備課	5,834
	一般会計	旧そごう柏店跡地利用及び柏駅東口周辺整備			・柏駅前における公共空間の拡充や建替え用地としての活用の検討など、整備から半世紀が経過した柏駅東口駅前の再整備に向けた取組を進めるため、旧そごう柏店本館の土地を取得し、市民や来街者にとって「魅力ある都市空間」を構築していきます。	中心市街地整備課	0	0	1,000,000
	一般会計	建築物の耐震改修促進事業			・平成20年に策定した「柏市耐震改修促進計画」に基づき、建築物の耐震診断及び耐震改修を促進するため、建築物の耐震改修促進事業の各助成制度を周知しています（広報かしわ掲載、ホームページ掲載、町会回覧、ポスター掲示、パンフレット配布、SNS発信）。 ・今後さらに、柏市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを策定し、令和6年度から住宅の耐震化をより一層推進するよう普及啓発に努めます。	建築指導課	8,784	11,479	15,533

所管	番号	意見・要望	会計	項目	対応状況	対応部署	R4年度 決算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
建設 経済 環境	(4)	乗合ジャンボタクシー、予約型相乗りタクシー-カシワニクル及び買い物支援タクシーについては、引き続き事業の充実を図るとともに、さらなる周知に努められたい。あわせて、市民の利便性向上を図るため、シルバーパス事業について早期の実現を進められたい。	一般会計	乗合ジャンボタクシー、予約型相乗りタクシー-カシワニクル及び買い物支援タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・かしわコミュニティバス「ワニバス」(旧かしわ乗合ジャンボタクシー)においては、地域のかたにより親しみを持っていただけるよう、愛称を「ワニバス」とし、車両のラッピングを行いました。今後は、愛称や新車両の周知を行い、利用者にとってより便利な乗り物になるよう、利用状況を注視していきます。 ・買い物支援タクシーについては、令和5年7月20日より、柏中央地域の弥生町会にて「やよいタクシー」の運行が始まりました。「とねっこタクシー」と同様、多くのかたにご利用いただき、実証運行継続基準を満たしているため、来年度以降も継続して事業を進めていきます。 ・今後は、令和5年度に改定予定の「柏市地域公共交通計画」に基づき、「コミュニティ交通導入の手引き」を策定することで、地域の機運を高め、市と地域が連携しながら地域にとって必要とされる移動手段の導入につなげていきます。 	交通政策課	39,828	43,757	48,679
			一般会計	シルバーパス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・柏市に合ったシルバーパス運用方法を検討するため、令和4年度に先進市への行政視察を行いました。その結果、システム導入への期間と初期費用を含めた多額の費用が継続的にかかることが課題として挙げられました。そのため、まずはかしわコミュニティバス「ワニバス」(逆井/南増尾/沼南コース)において、令和6年度中に実証実験としてのシルバーパス導入を目指し、利用者数の変化や高齢者の外出促進への効果について、精査していきます。 	交通政策課	227	105	2,384
委員 会 所 管	(5)	水道事業及び下水道事業については、引き続き経営の健全化・効率化を進められたい。また、近年市内各所で集中豪雨による浸水被害の発生が増えていることから、引き続き対策を進められたい。	水道事業 会計	経営の健全化・効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・水道及び下水道の両事業については、令和4年度の事業運営においても、歳入にあつては財源の確保に努め、歳出にあつては業務の合理化や適正な予算執行に努めました。 この結果、水道及び下水道の両事業とも単年度の収支が黒字であることを示す経常収支比率が100%を超える結果となり、経営の健全性と効率性を確保することができました。 今後においても、必要とされる建設投資や維持管理が実現できるよう必要な対策を継続的に講じていきます。 	経営企画課	0	0	0
			下水道 事業会計	集中豪雨による浸水被害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・都市浸水対策達成率(整備面積÷全体計画面積×100)は23.0%となります。引き続き、浸水被害の大きい地区を優先して雨水管の整備を進め、都市浸水対策達成率の向上に努めます。 	下水道工務課 経営企画課	1,686,772	1,189,744	1,551,873